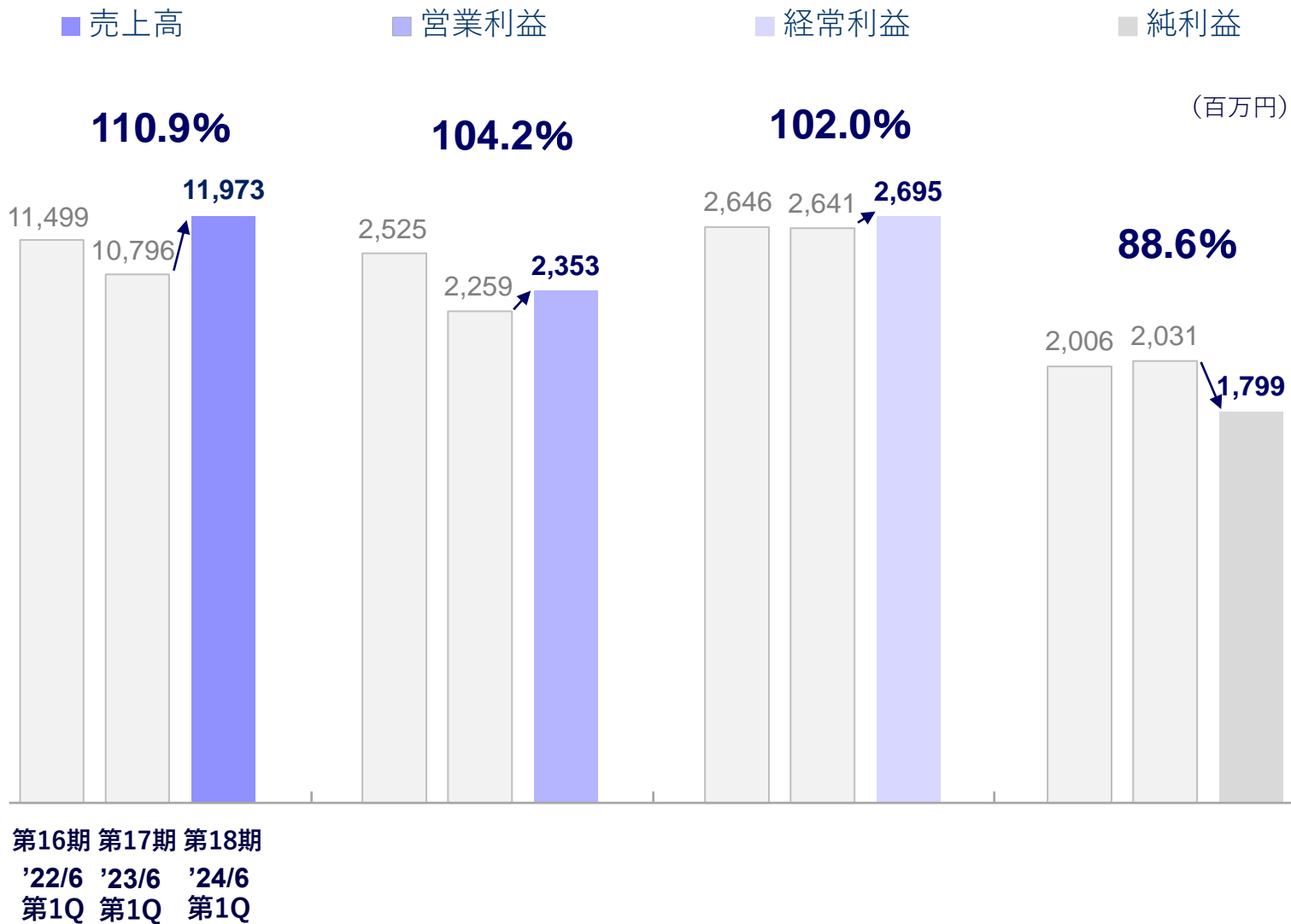


# 2024年6月期(第18期) 第1四半期 決算説明資料

あい ホールディングス株式会社  
証券コード：3076



# 2024年6月期(第18期)第1四半期連結実績



# 主要事業会社と事業内容



(株)ドッドウエル ビー・エム・エス

セキュリティ機器

カード機器

鉄骨CADシステム

GRAPHTEC

グラフテック(株)

情報機器

計測機器



株式会社 あい設計

耐震診断、構造設計



株式会社 アイグリース

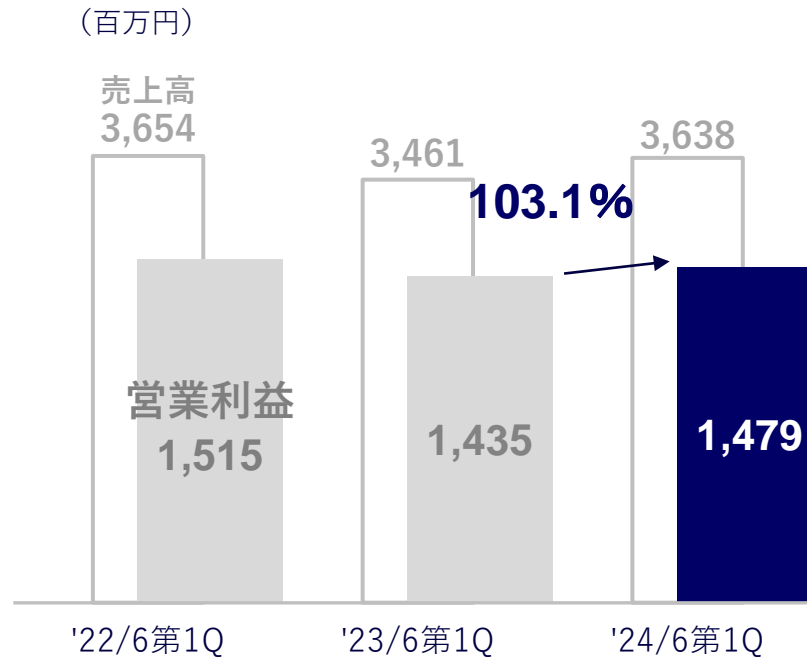
脱炭素システム

## 主要セグメントの営業利益

主力のセキュリティ機器は、マンション向けは堅調、一般法人向けに大型受注があり増収増益。情報機器は、業務用はV字回復したが、個人向けが新旧製品交代の切り換え期にあたり苦戦。カード機器及びその他事務用機器、設計ともに堅調スタート。脱炭素システムは、電気代の高騰もあり順調に立ち上がる。

単位：百万円 (百万円未満切り捨て)	'22/6 第1Q	'23/6 第1Q	'24/6 第1Q	前年比
セキュリティ機器	1,515	1,435	1,479	103.1%
カード機器及びその他事務用機器	177	155	170	109.4%
情報機器	766	484	337	69.6%
設 計	4	19	50	257.3%
その他・調整 (脱炭素システム含む)	61	164	315	192.1%
連 結	2,525	2,259	2,353	104.2%

# セキュリティ機器事業

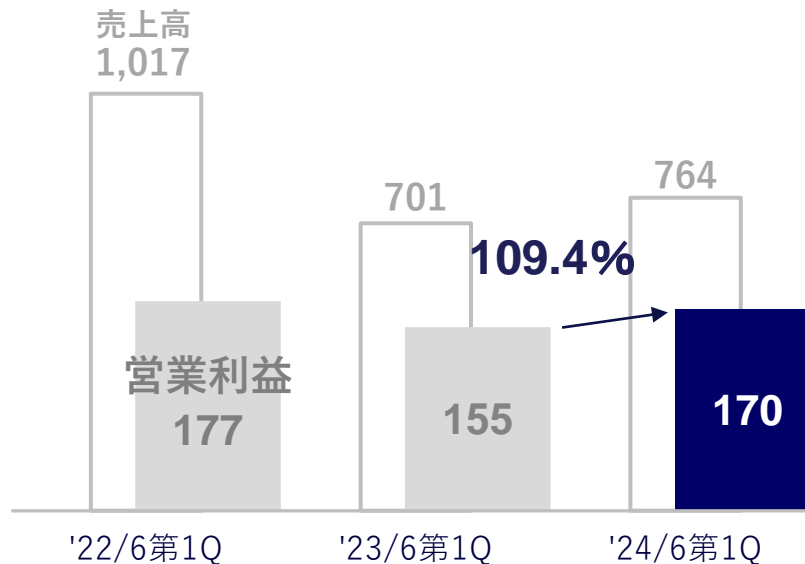


## 概況

- ・マンション向けは、自社更新（賃貸）の減少分を、自社更新（分譲）や新規賃貸がカバーした。
- ・一般法人向けは、事業会社に加えて、官公庁や金融機関から着実に案件を獲得。

# カード機器及びその他事務用機器事業

(百万円)

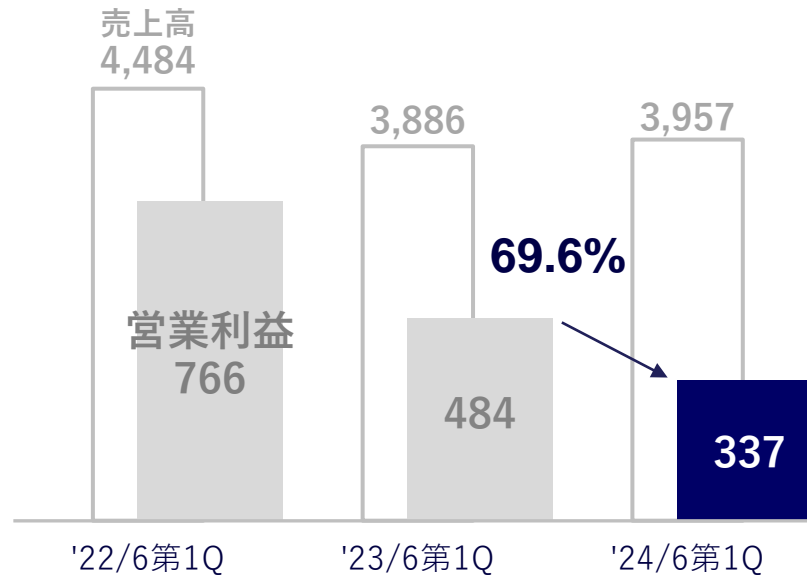


## 概況

- ・カード機器事業は、病院向けではコロナ明けで設備投資が持ち直し、リプレース中心に好調。
- ・鉄骨CAD事業は、製品売上高は前年並みであるが、顧客の囲い込みが進み、保守料やサービス会費が漸増。

# 情報機器事業

(百万円)



## 概況

- ・ 業務用カッティングマシンは、企業の設備投資の回復と半導体不足の影響がなくなりV字回復。
- ・ 個人向けカッティングマシン事業は、新旧製品交代の切り換え時期で苦戦したが、9月新製品を世界同時発表。

# Silhouette Groupの新製品紹介

## 4つの画期的な新機能

### ●静電テクノロジー（特許申請中）

粘着タイプ最大の悩み、マットから外す作業が容易に

### ●IPT（Intelligent Path Technology）（特許番号第5993747）

発明の名称：カッティングプロッタ及びその制御方法並びに制御プログラム

### ●ニューアーキテクチャー

カッティング精度、速度コントロールの向上と稼働音の静化

### ●パワーキャリッジ（特許申請中）

電動パワーツールへの電源供給（電源コード不要）

## 新製品 3機種7モデル



CAMEO 5



CAMEO 5 PLUS

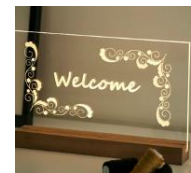


CURIO 2



portrait 4

## 新ツール



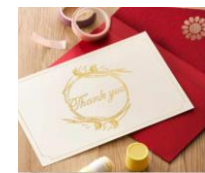
パワーエングレーバー

アクリル、金属板、シルバークレイなどに彫刻



レーザーパンチツール

レーザーに穴あけ



ヒートペンセット

紙やレザーなどに金・銀箔を貼り付け

エンボスツール

カード台紙にエンボスやデボスを加工

ペンホルダー

市販製品の様々なペンのセットが可能

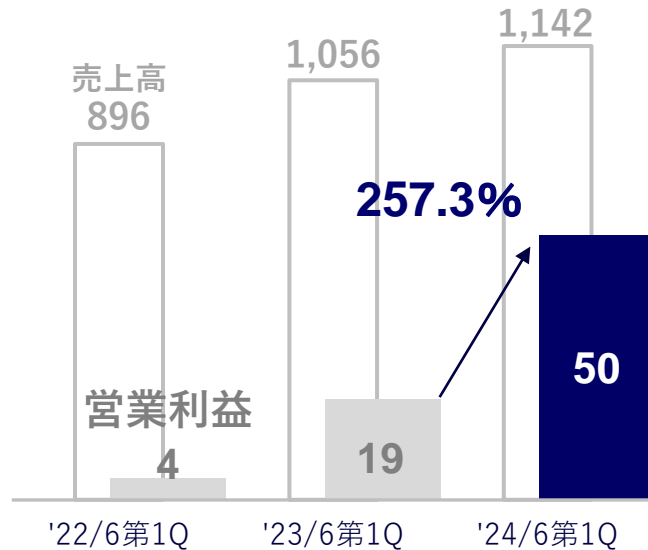
静電マット

粘着マット最大の悩みを解消



# 設計事業

(百万円)



「広島大学 フェニックス国際センターMIRAI CREA」

## 概況

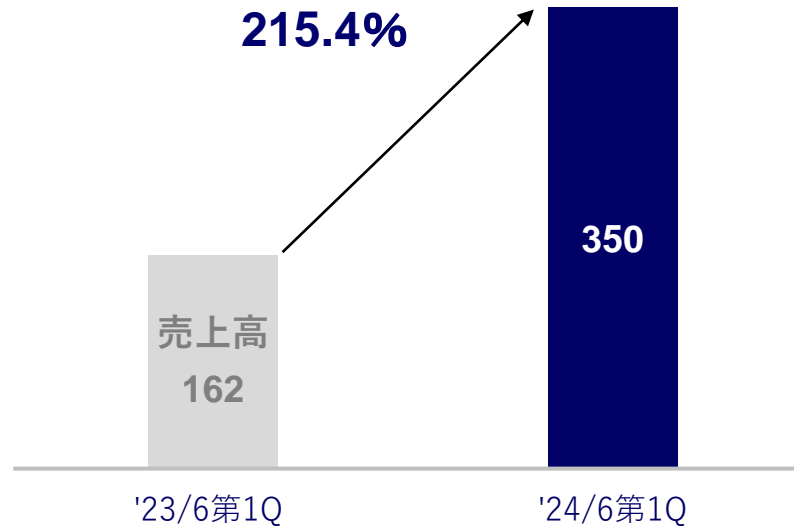
- ・ゼネコンから構造専門設計を安定的に受注し堅調スタート。
- ・第36回日経ニューオフィス賞（一般社団法人ニューオフィス推進協会主催）において、当社参画グループで設計・施工・工事監理を担当した「広島大学 フェニックス国際センターMIRAI CREA」が中国ニューオフィス奨励賞を受賞(2023.8.3)。

# 脱炭素システム事業

今期売上目標は20億円を計画

第1Q売上高+9月末受注残高は6億円超でスタート

(百万円)



## 【海外進出状況】

- ・ 7/1タイ駐在員事務所を開設。日本で取引のある代理店を中心に営業を展開。
- ・ ベトナムへの進出は現在準備中。



# 当社開発システム「Ai-Glies（アイグリーズ）」

## 【特長】

- ①外気温度と湿度に連動した自動制御
- ②無線通信＋ソーラー給電
- ③クラウド上で削減電力・CO<sub>2</sub>削減の見える化



## 【特許】

- |                               |                         |
|-------------------------------|-------------------------|
| ① デマンド制御システム（第7085069号）       | 無線通信とソーラー発電を使ったデマンドシステム |
| ② 電力制御装置（第7033688号）           | AC給電不要デマンド子機のソーラー発電制御方式 |
| ③ 電子機器（第7108763号）             | ソーラーパネル付き防水ボックスの筐体構造    |
| ④ 無線通信システム及び無線通信方法（第6994603号） | デマンド制御信号を送信する無線通信方式     |
| ⑤ 不快指数連動制御（第6443947号）         | 外気の不快指数と連動、使用電力量削減方式    |

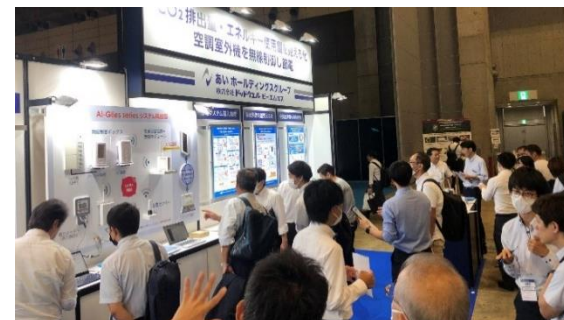
## 【展示会への出展】

「第3回脱炭素経営EXPO」 IN 幕張メッセ（9/13～9/15開催）

※当社ブースへの来場者数は803名（前回比127.1%）でした。

「第2回グリーンファクトリーEXPO（名古屋）」（10/25～10/27開催）

「第3回脱炭素経営EXPO関西」（11/15～11/17開催予定）



「第3回脱炭素経営EXPO」弊社出展ブースの様子

# 連結貸借対照表（2023年9月30日現在）

（単位：百万円）

資産の部	2023年 6月30日	2023年 9月30日	負債の部	2023年 6月30日	2023年 9月30日
流動資産	56,544	56,727	流動負債	9,482	10,802
・現金及び預金	37,594	34,940	・支払手形及び買掛金	3,855	4,844
・受取手形、売掛金及び契約資産	6,783	8,016	・リース債務	440	454
・リース投資資産	866	826	・未払法人税等	826	—
・商品及び製品	7,813	8,928	・その他	4,359	5,503
・その他	3,487	4,016	固定負債	3,770	3,873
			負債合計	13,253	14,676
固定資産	23,980	25,244	<b>純資産の部</b>		
・有形固定資産	10,221	11,163	株主資本	64,033	63,547
・無形固定資産	1,859	2,107	・自己株式	△4,705	△4,706
・投資その他資産	11,899	11,973	その他の包括利益累計額	2,984	3,421
			純資産合計	67,271	67,295
<b>資産合計</b>	<b>80,524</b>	<b>81,972</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>80,524</b>	<b>81,972</b>

## B/S重視、堅実経営

- 自己資本比率：81.7%
- 無借金経営
- 自己株式：9,230,531株
- 年間配当：80→90円（2024年6月期 予想）10円増配

# ご留意事項

本資料は情報提供を目的としており、本資料の内容に関し如何なる保証もするものではありません。

記載されている情報は掲載した時点での情報であり、記載時点以降に変更される場合がありますことを予めご承知置き願います。

本資料に関するお問合せ先

**あい ホールディングス株式会社**

管理本部 経営管理部 広報室

**TEL 03-3249-6335**

**E-mail [ir-contact@aihholdings.co.jp](mailto:ir-contact@aihholdings.co.jp)**